

# 北海道の子どもたちの生活習慣に関わる状況

## -平成30年度版-

北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課

本資料は、これまでの全国学力・学習状況調査における質問紙調査から、生活習慣に関連する質問項目の調査結果をまとめたものです。

改善状況の経年比較や全国平均との比較などにより、道内の子どもたちの生活習慣に係る課題を学力との関係も含め適切に把握し、今後の具体的な取組に役立てることを目的として作成しています。

### <目次>

- 1 生活習慣に関わる質問項目について・・・・・・・・・・ P. 1～2
- 2 読書に関わる質問項目について・・・・・・・・・・ P. 2
- 3 その他、関連する質問項目について・・・・・・・・・・ P. 2～3
- 4 主な質問項目と平均正答率の関係・・・・・・・・・・ P. 3

# 北海道の子どもたちの生活習慣に関わる状況【H30年度版】

## ※ 留意事項

### ○ 経年変化グラフの使用数値について

平成19～21、25～29年度は、悉皆調査で実施しています。

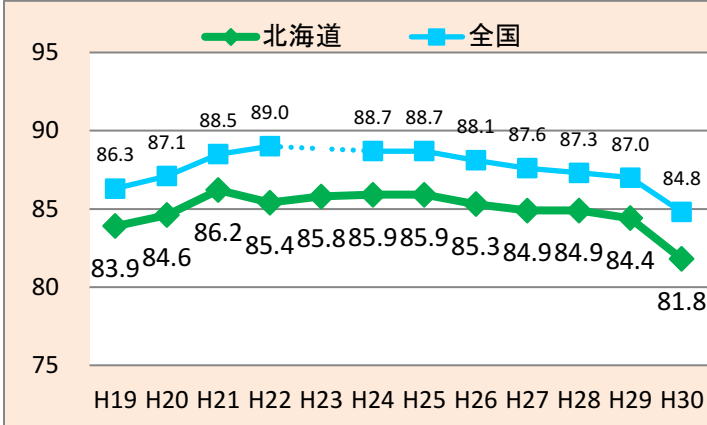
平成22、24年度の北海道のデータは、国が行った抽出調査と希望利用方式調査の合算数値を使用しています。

平成23年度は、国が震災の影響により調査の実施を見送ったことから、道独自で調査を行ったため、全国のデータは掲載していません。

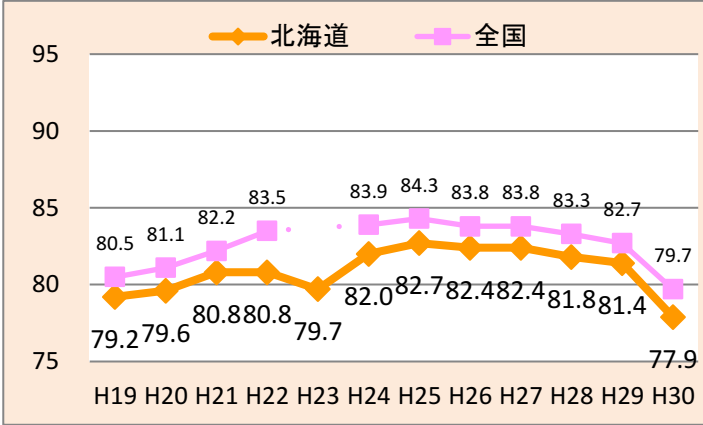
## 1 生活習慣に関わる質問項目について

### 【毎日、朝食を食べている児童生徒】

#### <小学校>



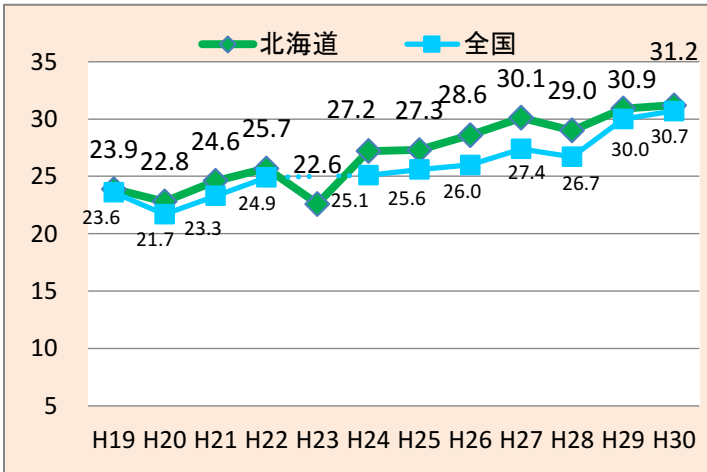
#### <中学校>



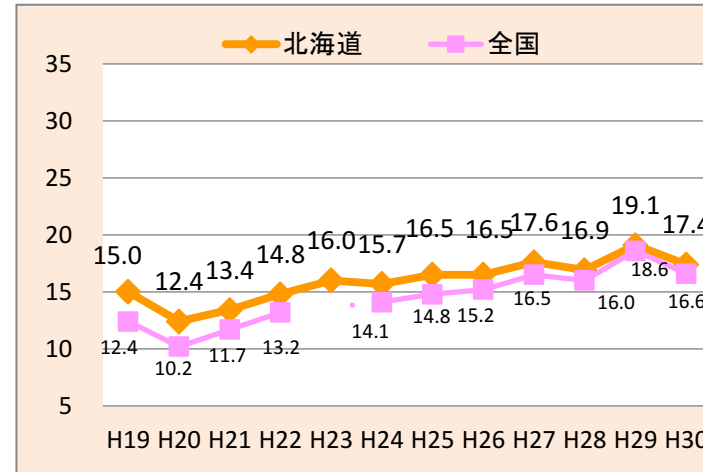
- ・「食べている」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べ小学校で2.6ポイント、中学校で3.5ポイント低くなっている。
- ・全国に比べ、小学校で3.0ポイント、中学校で1.8ポイント低くなっている。
- ・全国との差は、小学校で0.6ポイント広がり、中学校で0.5ポイント広がっている。
- ・2割近くの児童生徒が、毎日は朝食を食べていない状況となっている。

### 【家で、自分で計画を立てて勉強「している」と回答した児童生徒】

#### <小学校>



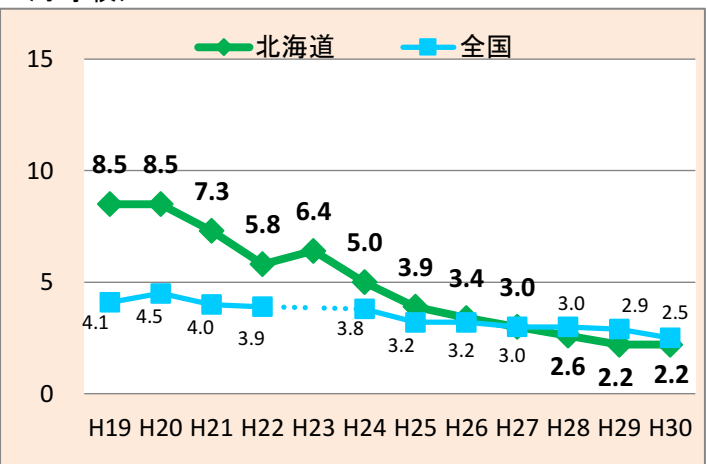
#### <中学校>



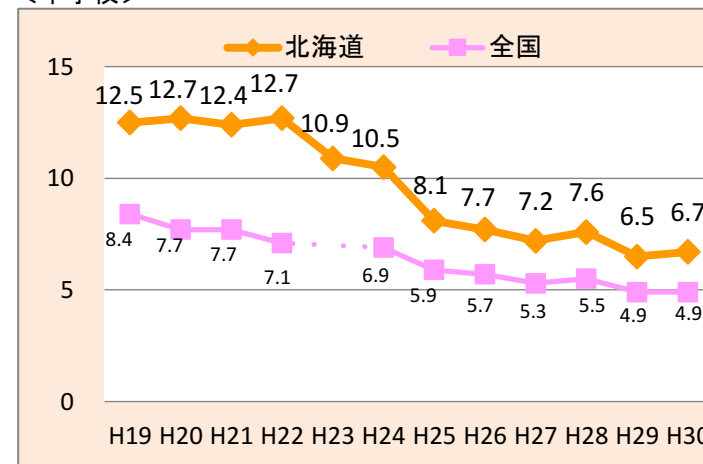
- ・「している」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べて小学校で0.3ポイント高く、中学校で1.7ポイント低くなっている。
- ・全国に比べて、小学校で0.5ポイント、中学校で0.8ポイント高くなっている。

### 【普段(月～金曜日)の勉強時間「全くしない」と回答した児童生徒】

#### <小学校>



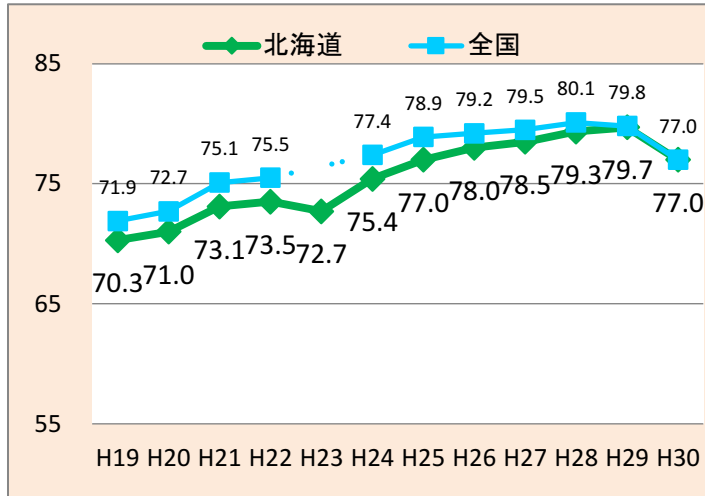
#### <中学校>



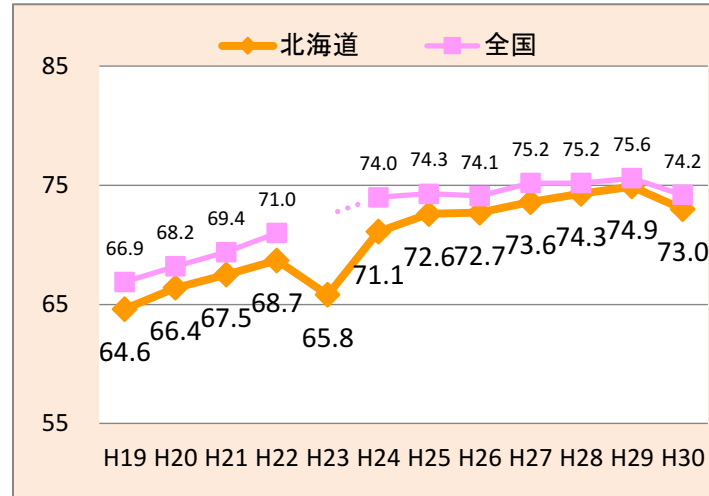
- ・「全くしない」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べて小学校で変わらず、中学校で0.2ポイント高くなっている。
- ・全国に比べて、小学校は0.3ポイント低く、中学校は1.8ポイント高くなっている。

【毎日、同じぐらいの時間に寝ている「している」「どちらかといえば、している」と回答した児童生徒】

<小学校>



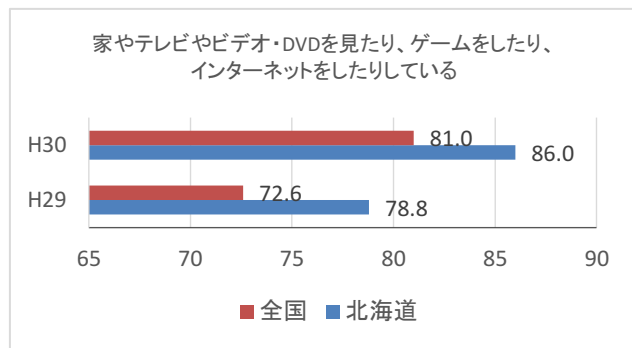
<中学校>



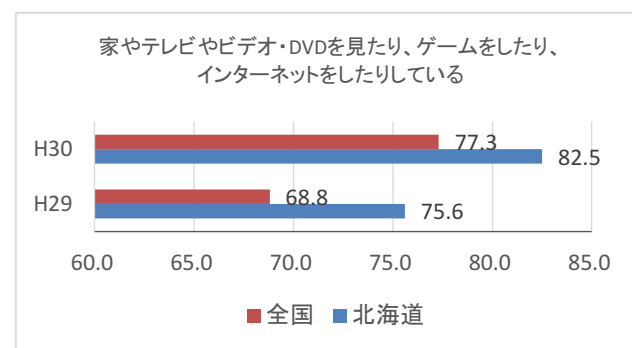
・「している」「どちらかといえば、している」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べ小学校で2.7ポイント、中学校で1.9ポイント低くなっている。  
 ・全国に比べ、小学校は変わらず、中学校は1.2ポイント低くなっている。

【「放課後に何をして過ごすことが多いですか】

<小学校>



<中学校>

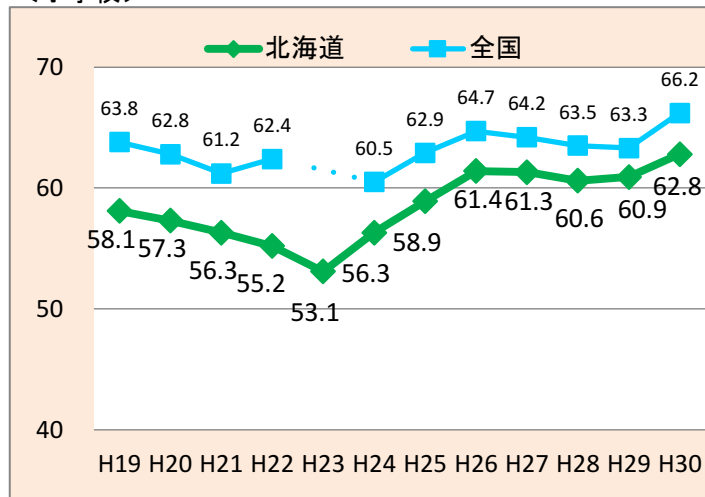


・「している」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べ小学校で7.2ポイント、中学校で6.9ポイント高くなっている。  
 ・全国に比べ、小学校は5.0ポイント、中学校は5.2ポイント高くなっている。

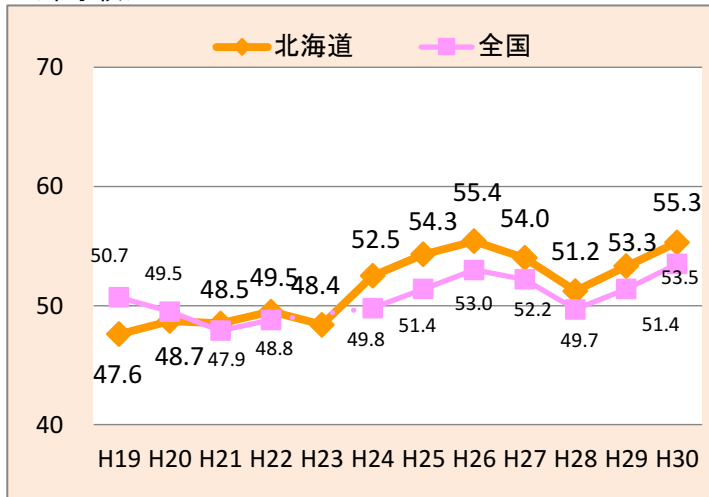
2 読書に関わる質問項目について

【普段、1日当たり10分以上読書している児童生徒】

<小学校>



<中学校>

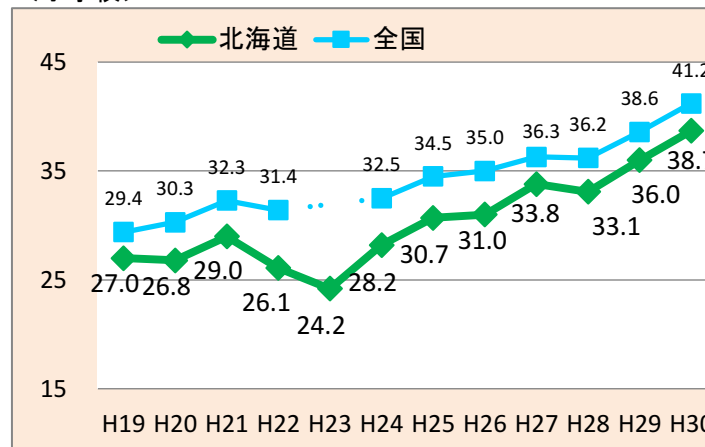


・1日当たり10分以上読書している児童生徒の割合は、前年度と比べ小学校で1.9ポイント、中学校で2.0ポイント高くなっている。  
 ・全国に比べ、小学校で3.4ポイント低く、中学校で1.8ポイント高くなっている。  
 ・全国との差は、小学校で1.0ポイント広がり、中学校で0.1ポイント縮まっている。

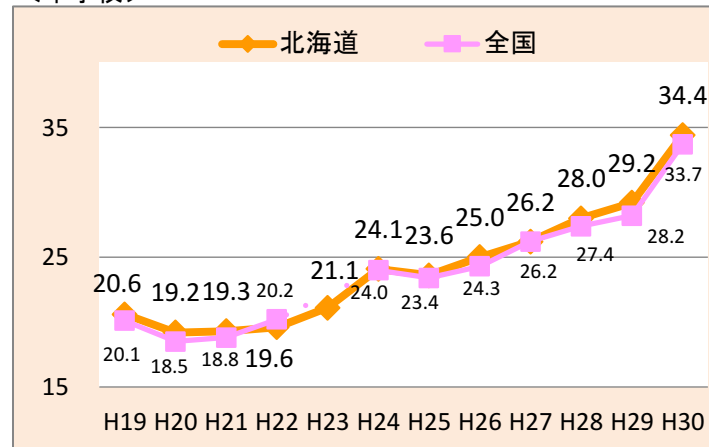
3 その他、関連する質問項目について

【自分にはよいところがある「当てはまる」と回答した児童生徒】

<小学校>



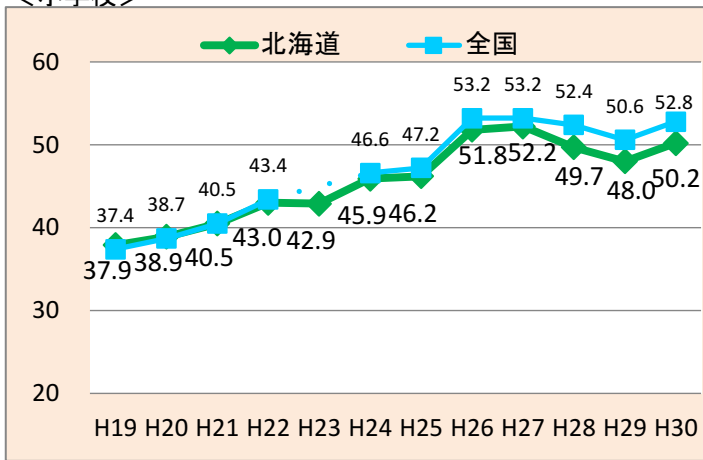
<中学校>



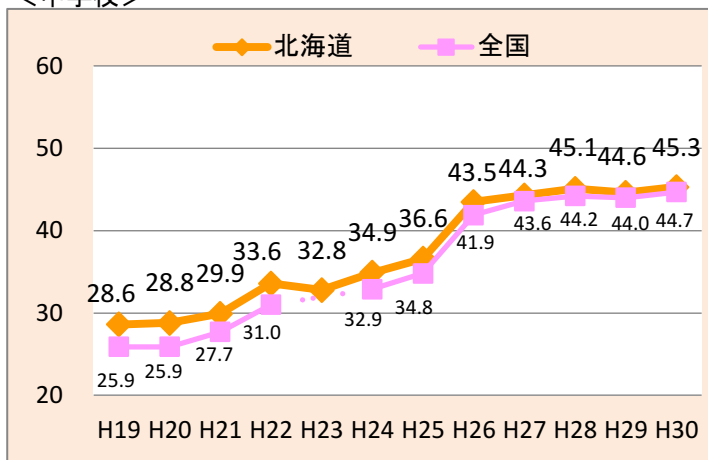
・「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べ小学校で2.7ポイント、中学校で5.2ポイント高くなっている。  
 ・全国に比べ、小学校は2.5ポイント低くなり、中学校は0.7ポイント高くなっている。  
 ・全国との差は、小学校で0.1ポイント、中学校で0.3ポイント縮まっている。

【家の人と学校での出来事について話をする「している」と回答した児童生徒】

<小学校>



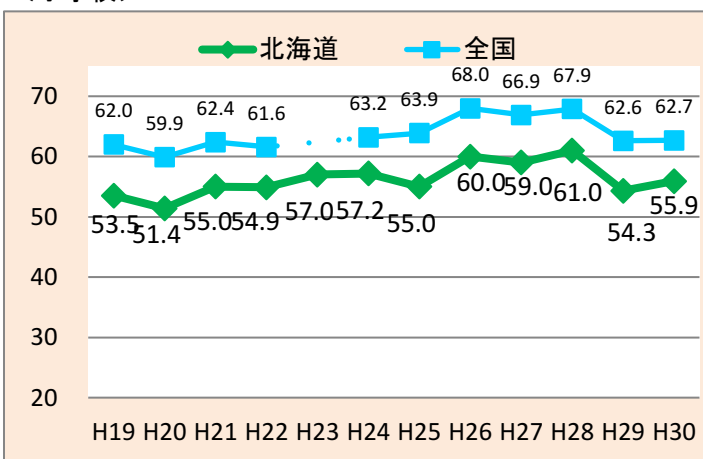
<中学校>



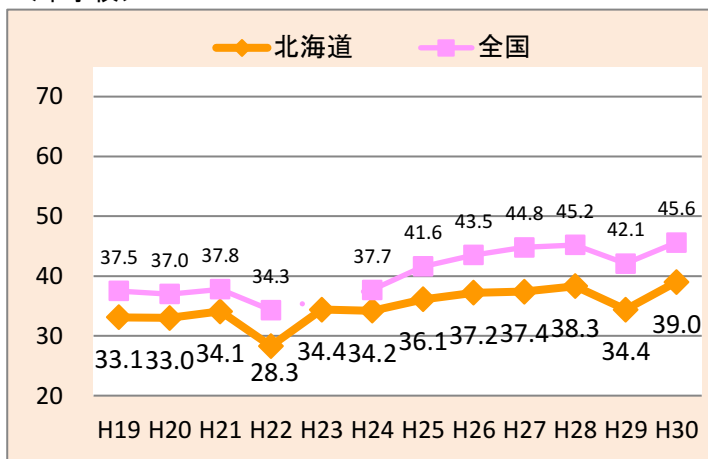
- ・「している」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べ小学校で2.2ポイント、中学校で0.7ポイント高くなっている。
- ・全国に比べ、小学校は2.6ポイント低く、中学校は0.6ポイント高くなっている。

【今住んでいる地域の行事に参加している「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒】

<小学校>



<中学校>



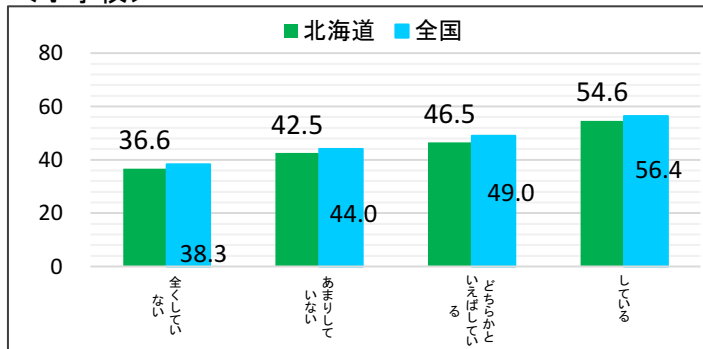
- ・「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、前年度と比べ小学校で1.6ポイント、中学校で4.6ポイント高くなっている。
- ・全国に比べ、小学校で6.8ポイント、中学校で6.6ポイント低くなっている。
- ・全国との差は、小学校で1.5ポイント、中学校で1.1ポイント縮まっている。

4 主な質問項目と平均正答率の関係

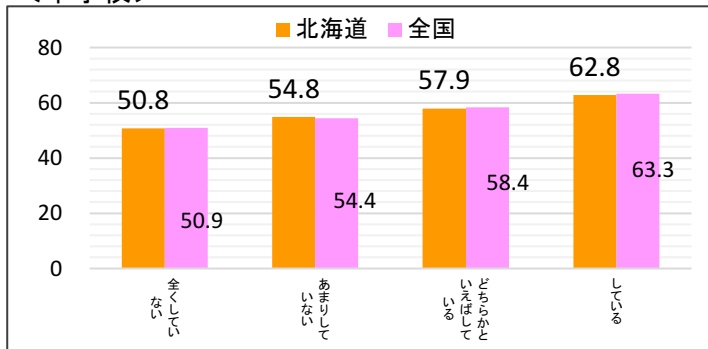
※質問項目と平均正答率の関係については、いずれの教科においても同様の傾向が見られますが、ここでは主として「活用」に関する問題を中心とした【国語B】の結果のみを掲載しています。

【「朝食を毎日食べていますか」の質問項目と平均正答率の関係】

<小学校>



<中学校>



- ・朝食を毎日食べている児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られる。